

令和3年11月10日
国土交通省中部地方整備局

みて、さわって、学ぶインフラ分野のDX

— 中部インフラDXセンターで体験型の研修・講習を開始 —

このたび、「コロナ禍に対応した新しい仕事の進め方・デジタル化による建設業の仕事改革」の中部地方整備局の取り組みの一環として、インフラ分野のDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進させるため、中部インフラDXセンターで体験型の研修・講習を1月中旬から行います。このたび、受講希望者の受付を開始しました。

1. 内 容

中部地方整備局ではインフラ分野のDXを推進するため、BIM/CIMやICT施工技術が活用できる人材を育成することを目的として、中部地方整備局職員に加えて、中部地域の建設業に関わる地方公共団体職員等の発注者に向けた研修と建設分野の設計者、施工者等に向けた講習を行います。

講義は中部インフラDXセンターの設備、装置を用いた体験しながら学ぶものを含めて構成しており、1月19日から開始します。

【募集期間】 令和3年11月10日（水）～令和3年12月10日（金）
※定員に達し次第、募集は終了します。

【募集方法】 中部地方整備局のWEBページにある掲載の応募様式に記入し、メールで応募ができます。
下記URLのWEBページで詳細をご確認いただけます。

https://www.cbr.mlit.go.jp/kikaku/dx/infrastructure_training.html

2. 添付資料

別添1：研修概要

別添2：研修・講習の日程

3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 企画部

建設情報・施工高度化技術調整官 油井 康夫（ゆい やすお）

建設専門官 佐藤 智保（さとう ともやす）

（技術管理課） TEL：052-953-8131

FAX：052-953-8294

研修・講習の概要

国土交通省では、社会経済状況の激しい変化に対応し、インフラ分野においてもデータとデジタル技術を活用して、社会資本や公共サービスを変革すると共に、業務そのものや、組織、プロセス、建設業や国土交通省の文化・風土や働き方の変革を進め、インフラへの国民理解を促進すると共に、安全・安心で豊かな生活を実現すべく、取組みを推進しています。

このインフラ分野の DX を推進するため、デジタルツールを使いこなす技術者の育成を目的として、中部地域の施工業者等の技術者、および発注者である中部地方整備局や地方公共団体等の職員に向けて、研修・講習を行います。講義を通して、建設生産システムにおける生産性や安全性の向上等に役立つデジタル技術、活用方法や事例等を学び、建設生産の様々なプロセスで活躍することを期待しています。

令和 3 年度予定の研修・講習

	研修・講習名	形式※	募集定員※	開催回数
中部地域の発注者（中部地方整備局や地方公共団体等の職員）	DX 研修 A	オンライン	60 人/回	8 回
		集合【今回募集】	20 人/回	2 回
	DX 研修 B	オンライン	60 人/回	8 回
		集合【今回募集】	20 人/回	2 回
	DX 研修 C	オンライン	60 人/回	2 回
中部地域の建設分野に関わる施工者等の技術者	DX 講習（導入）	オンライン	60 人/回	4 回
	DX 講習（中級）	集合【今回募集】	20 人/回	2 回

形式※：オンラインは Web による配信により受講するものです。

集合は中部インフラ DX センターで実習をするものです。

募集定員※：中部地方整備局の職員を含む定員です。

各研修・講習の対象者と目的

	主な対象者	目的
DX 研修 A	中部地域の発注者（国、地方公共団体の職員等）が対象です。主に業務や工事の発注の実務的な業務（発注資料の作成および確認、積算等）を担当されている方、業務や工事の監督（補助）を担当されている方向けです。	インフラ分野の DX、BIM/CIM および ICT 施工について、最新技術の概要を理解し、受注者と技術的事項に関する意思疎通が行えるように、導入・推進の必要性及び関係基準類、技術概要を理解し、発注業務等の実務を行うとともに、監督者の補助を行うことができるよう理解を深めることを目的としています。オンラインでは主に座学による学習、集合では中部インフラ DX センターの設備・機器を用いた体験を通じた学習により、技能の習得、理解を深めます。
DX 研修 B	中部地域の発注者（国、地方公共団体の職員等）が対象です。主に複数の業務や工事を主体的に管理、監督を担当されている方、事業のマネジメントの業務を担当されている方向けです。	インフラ分野の DX、BIM/CIM および ICT 施工について、最新技術を理解し、これら技術等を用いた公共工事等の品質を確保と効率化を推進するための知識（諸基準や留意事項）を学び、事業の推進および業務・工事における管理や監督、検査業務における効果的な活用等について理解を深めることを目的としています。オンラインでは主に座学による学習、集合では中部インフラ DX センターの設備・機器を用いた体験を通じた学習により、技能の習得、理解を深めます。
DX 研修 C	中部地域の発注者（国、地方公共団体の職員等）が対象です。主に複数の事業について全体的なマネジメントを担当されている方、発注者および受注者に対して、先進的、俯瞰的な視野から指導的役割を担う方向けです。	インフラ分野の DX、BIM/CIM および ICT 施工について、関係する主要な技術的事項及び建設生産・管理システムの各段階でのこれら技術の活用事例や最新の技術動向について学び、事業の各段階での DX の推進及び事業の効率化・高度化のための活用について理解を深めることです。
DX 講習 （導入）	中部地域の建設分野に関わる施工者等の技術者が対象です。主に公共工事等で BIM/CIM、ICT 施工にこれから取組もうとする方、取組みをはじめた方向けです。	インフラ分野の DX、BIM/CIM および ICT 施工について、これらの導入および推進の必要性、技術概要、基礎技術を学び、工事等で導入および推進できるよう理解を深めることです。
DX 講習 （中級）	中部地域の建設分野に関わる設計者、施工者等の技術者が対象です。主に公共工事等で BIM/CIM、ICT 施工にすでに複数の業務、工事などで取組まれている方向けの内容です。	インフラ分野の DX、BIM/CIM および ICT 施工について、最新の技術や活用事例を学び、生産性の向上等の向けた課題解決や効果的な活用について理解を深めることです。

令和3年度 中部インフラDXセンター 研修・講習の日程

主な対象者	研修名	回	日程	
中部地域の発注者（中部地方整備局や地方公共団体等の職員）	DX研修A （オンライン）	1	10/20（水）～10/21（木）	
		2	11/10（水）～11/11（木）	
		3	11/16（火）～11/17（水）	
		4	11/18（木）～11/19（金）	
		5	1/24（月）～1/25（火）	
		6	1/27（木）～1/28（金）	
		7	1/31（月）～2/1（火）	
		8	2/3（木）～2/4（金）	
	DX研修A（集合） 【今回募集】	1	1/26（水）	
		2	2/17（木）	
	DX研修B （オンライン）	1	10/27（水）～10/28（木）	
		2	12/1（水）～12/2（木）	
		3	12/7（火）～12/8（水）	
		4	12/9（木）～12/10（金）	
		5	12/14（火）～12/15（水）	
		6	12/16（木）～12/17（金）	
		7	1/17（月）～1/18（火）	
		8	1/20（木）～1/21（金）	
	DX研修B（集合） 【今回募集】	1	1/19（水）	
		2	2/10（木）	
	DX研修C （オンライン）	1	10/25（月）～10/26（火）	
		2	11/25（木）～11/26（金）	
	建設分野に関わる施工者等の技術者	DX講習（導入） （オンライン）	1	10/18（月）
			2	11/24（水）
3			11/29（月）	
4			12/6（月）	
DX講習（中級）（集合） 【今回募集】		1	2/2（水）	
		2	2/24（木）	